

地域学校協働連携NEWS



こちらの QR コードから、閲覧・ダウンロードができます→

学校運営協議会 ～只見町立朝日小学校～

2月26日(木)、朝日小学校の学校運営協議会を訪問しました。

学校運営協議会の委員は教育委員会が任命しますが、会の進め方は学校の裁量によるところが大きいです。昨今、「単なる報告会となってしまう」「話合いが盛り上がらない」などの課題を抱える学校もあるようですが、朝日小学校の学校運営協議会は内容が工夫され、充実した話合いがなされていました。



① 給食試食会

委員の方も一緒に給食を食べます。給食を食べながら、子供たちと話をすることで、子供たちの学校での様子を知ることができます。子供たちも委員の方たちをよく知っているようで、笑顔で話しかけていました。

② 授業参観

まずは、学校の運営方針を承認する委員の方たちに学校のことを知ってもらうことが大切です。委員の方からは、「こんな教具を使っているんですね。」「これは地域の人に手伝ってもらえそうですね。」などの声が聞かれました。



③ 茶話会



③ 茶話会

管理職ではない教職員も参加します。「子供の頃、学校でどんな遊びをしたか」について、飲み物とお菓子を食べながら、和気あいあいとした雰囲気でお話しました。地域の方と教職員とのつながりができ、熟議に向けてアイスブレイクにもなりました。

④ 熟議

前回の学校運営協議会では、活用できそうな地域のもの・ひと・ことを、付箋を使って挙げていったそうです。今回は、学年ブロックごとに、実際の学びにそれらをどう生かしていくかについて話し合いました。前回の熟議で使った模造紙の前で、担任の先生方も地域の方も一緒になって、熱く話し合いました。



校長先生からは、「学校だから、公民館だからと言うのではなく、地域全体で子供たちを育てていきたいです。協議会の在り方も形式ばらないようにし、たくさんアイデアをいただきたいと思います。様々な方とつながり、面白いことをやっていきたいです。」と会の冒頭に挨拶がありました。

次年度も、地域の子供たちの学びが充実するように、学校と地域が Win-Win の関係となるように、地域学校協働活動、学校運営協議会のさらなる充実をお願いいたします。